
「2024 年日本透析医学会統計調査」に関するお知らせ

このたび、当院で慢性透析治療を行った患者さんの診療記録から以下の研究を実施いたします。本研究は、一般社団法人日本透析医学会倫理委員会の承認を得て、病院長による許可のもと行うものです。

本研究では、患者さんに追加でご負担をお願いすることはありませんが、残余検体やカルテ情報等を使用することに賛成でない場合、あるいはご質問がある場合は、患者さんご自身でもその代理人の方でも結構ですので、問い合わせ先までお申し出ください。お申し出いただいても不利益になることは一切ありません。

研究の概要について

1. 研究の対象となる方

埼玉医科大学総合医療センター血液浄化センターにおいて

(ア) 2024 年 12 月 31 日時点で、慢性透析治療を受けている。

(イ) 2024 年内に新たに透析治療を開始した。

(ウ) 2024 年内に透析治療を受けたが、脂肪、移植その他の理由で透析療法を脱した。

以上に該当する患者さんを対象としております。

2. 研究の目的

わが国の透析医療水準の向上と慢性透析患者さんの QOL の高い長期生存を可能にすることを目的としています。

3. 研究期間

病院長の許可後～2026 年 12 月 31 日

4. 利用または提供の開始予定日

2025 年 01 月 11 日

開始予定日以降も研究への利用停止などのお申し出に対応いたします。

研究に用いる試料・情報について

1. 試料・情報の内容

血液浄化センターにおける透析施設情報に加え、慢性透析治療を受けられた患者さんの診療記録から、検査結果データや治療条件等情報を使用します。

※この研究で得られた患者さんの情報は、埼玉医科大学総合医療センター血液浄化センターにおいて、清水泰輔が、個人が特定できないように加工した上で管理いたします。そのため、患者さんのプライバシーが侵害される心配はありません。

2. 試料・情報の取得方法

診療録（カルテ）より血漿交換療法を実施された患者さんの検査データおよび診療記録等を用います。

3. 試料・情報を利用する者（研究実施機関）

- ・ 一般社団法人 日本透析医学会 理事長 友 雅司（研究代表者）
- ・ 一般社団法人 日本透析医学会 正木崇生（実施責任者）

他、2024 年度協力施設 4,529 機関

日本透析医学会ホームページ <https://jsdt.members-web.com/notices/82>

4. 試料・情報の管理責任者

<提供元機関> 埼玉医科大学総合医療センター 病院長 別宮 好文

<提供先機関> 一般社団法人 日本透析医学会 理事長 友 雅司

5. 試料・情報の提供方法等について

患者個人を特定できる情報を特定なアルゴリズムを用いてランダム固定長の英数字列に変換し、当該施設以外での患者個人の特定を困難にします。

その手法を以下に示します。

データ回収に使用されるUSBメモリには、患者個人を特定できる情報を特定なアルゴリズムを用いてランダム固定長の英数字列に変換し、当該施設以外での患者個人の特定を困難にするマクロプログラムを組み込んだ電子的調査票をあらかじめ格納されています。この調査票に患者情報を入力し、患者情報をランダム英数字列に変換します。

上記の匿名化作業を行うと同時に、透析施設側が有するペアになるUSBに個々の患者の実名と変換されたランダム英数字列の対応表が作成されます。

患者実名と変換されたランダム英数字列の対応表は施設側が管理※し、変換されたランダム英数字列により個人の特定が不可能になった調査票のみを追跡可能な輸送方法により学会事務局に送付します。

※手元のUSBは血液浄化センター内において、鍵のかかる場所にて保管します。

お問い合わせについて

ご自身の検体やカルテ情報等を利用されたくない場合、あるいはご質問がある場合には、以下の連絡先までご連絡ください。

利用されたくない旨のご連絡をいただいた場合は、研究に用いられることはありません。

ただし、ご連絡いただいた時点で、既に研究結果が論文などで公表されていた場合、結果などを廃棄することができないことがありますので、ご了承ください。

埼玉医科大学総合医療センター 血液浄化センター 小川智也

〒350-8550 埼玉県川越市鴨田1981

TEL : 049-228-3523 (直通)

(平日9時～17時)

○研究課題名 : 2024年日本透析医学会統計調査

○研究責任者 : 埼玉医科大学総合医療センター 血液浄化センター 小川智也